

都市再生整備計画 事後評価シート
天理駅周辺地区

平成30年12月

奈良県天理市

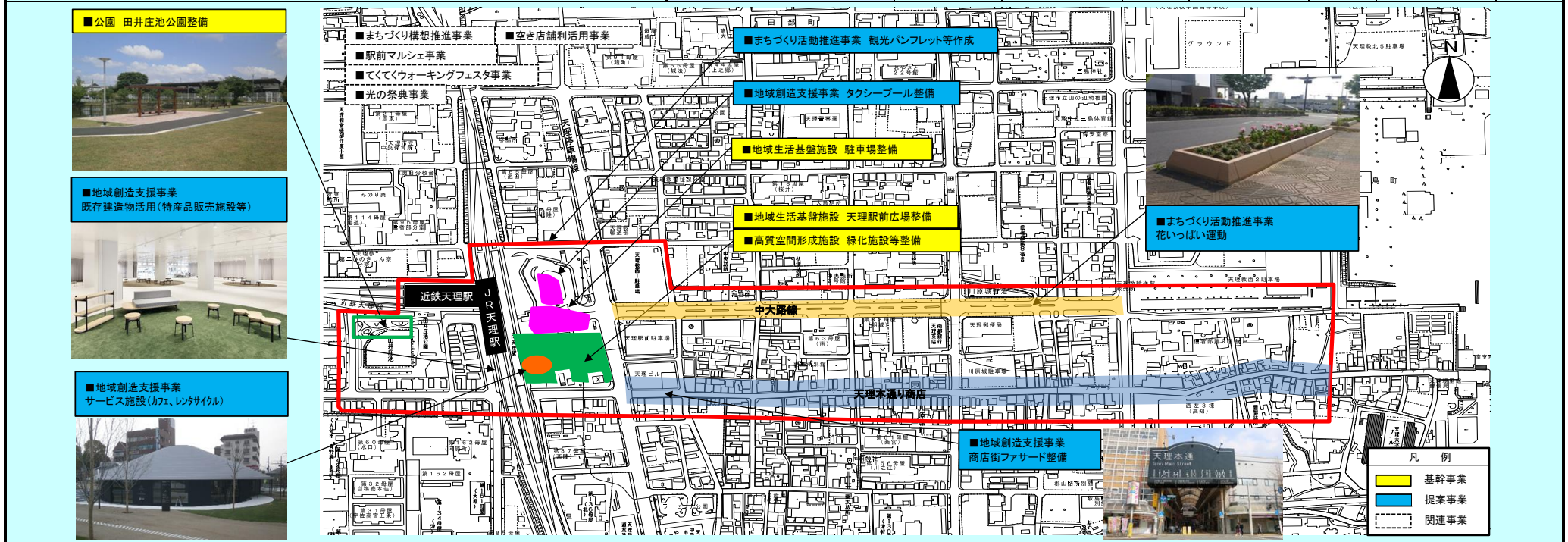
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	奈良県		市町村名	天理市		地区名	天理駅周辺地区			面積	22.9ha		
交付期間	平成27年度～平成29年度		事後評価実施時期	平成30年度		交付対象事業費	1261百万	国費率	0.353				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名										
			基幹事業	公園(田井庄池公園)、地域生活基盤施設【広場】(天理駅前広場)、地域生活基盤施設【駐車場】(天理駅前広場駐車場)、高質空間形成施設【緑化施設等】(天理駅前広場)									
	当初計画から削除した事業		提案事業	地域創造支援事業、まちづくり活動推進事業									
			事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
	新たに追加した事業		基幹事業										
			提案事業	地域創造支援事業(空き店舗活用事業) 事業活用調査(空き店舗対策検討業務)			他事業により実施するため。			なし			
交付期間の変更		当初	平成27年度～平成29年度		交付期間の変更による事業、 指標、数値目標への影響								
		変更	-										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	商店街の満足度	%	6.60	H25	10.00	H29	モニタリング	評価値	○	あり なし	商店街との運動イベント、商店街やその周辺での新規出店によりエリアの魅力が向上したことにより満足度が向上した。	
	指標2	観光施設の利用者数	人	16,000	H25	32,000	H29		35,067	○	あり なし	本事業により、駅前広場の利便性が向上し、目標値を超える利用者があり、指標3と合わせ集客効果が認められる。	
	指標3	イベント広場の利用回数	回	34	H25	50	H29		148	○	あり なし	イベント広場を整備しPRを行ったことにより、整備前よりイベント利用される方が増加し、目標値を大幅に超えた。	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1							モニタリング	評価値				
4)定性的な効果発現状況	広場という街の価値を共有する場所ができたことで、新しく活動を始めた住民やこれまでの活動をより広めようとする住民と行政が連携しながら進める事業が増えた。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	住民参加プロセス	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
持続的なまちづくり体制の構築	なし		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

天理駅周辺地区(奈良県天理市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
大目標 天理駅周辺の活力とにぎわいの創出のため、魅力ある公共空間の整備と活用を図る。 目標1: にぎわいのある駅前空間の創出 目標2: 産業振興へのつながり創出 目標3: 魅力ある文化発信拠点の創出	商店街の満足度	単位: %	6.6 H25	10.0 H29	11.1 H29
	観光施設の利用者数	単位: 人	16,000 H25	32,000 H29	35,067 H29
	イベント広場の利用回数	単位: 回	34 H25	50 H29	148 H29



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> □駅前広場の整備により、イベントも多く開催され、市内外から人が集まって来ており魅力ある広場となった。 □駅前広場への集客が増え、日常的な人の滞留が生まれたことで、駅周辺に新規出店が相次いだ。駅前広場の集客を、既存商業への経済効果につなげられていない。 □特産品販売施設の整備により、市内の特産品を駅前で販売、PRすることができている。観光についてもサービス施設にコンシェルジュを置き観光情報の発信が促進されている。 □駅前広場の再整備により駐車場を拡張したが、駐車場が足りない程の来場者があり、駐車待ちをしている方が道路の一車線を塞ぐ形になって駐車場の空き待ちをしているのが見受けられる。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> □整備した施設の適切な維持管理を実施し、整備直後の状況を維持させるとともに、にぎわいを生み出すための運営を実施する。●広場の維持管理及び運営事業 □ノルディックウォーキングボールやレンタサイクルの提案、地域農産品を使った食事の提供等、幅広い観光案内を実施する。特産品は生産者のストーリーを添え価値を向上させる取組みを行いながら販売を実施する。●ノルディックウォーキングボールの貸出、レンタサイクル、地域農産品の食事提供、特産品のブランディング □周辺の民間事業者が運営する駐車場への誘導および公共交通機関の利用促進●HP等での周辺駐車場の情報提供や公共交通機関の利用を促す啓発 □駅前広場に訪れている人々を広場の外の商業地域に誘導し、消費行動につなげていく。●商店街と共同した店舗情報の発信